



平成29年10月27日

各 位

会社名 : 株式会社トプコン
代表者名 : 代表取締役社長 平野 聡
(コード番号 : 7732 東証第一部)
問合せ先 : 取締役兼執行役員
財務本部長 秋山 治彦
(電話番号 03(3558)2536)

業績予想値と決算値との差異、及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成29年7月28日に公表致しました平成30年3月期第2四半期累計期間(平成29年4月1日～平成29年9月30日)の連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせ致します。

また、平成30年3月期通期累計の連結業績予想につきまして、最近の販売状況の動向を考慮し、下記の通り修正致しましたのでお知らせ致します。

記

1. 平成30年3月期第2四半期累計期間 実績値(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(単位:百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|-----------------------------|--------|-------|-------|------------------|-------------|
| 前回発表予想(A) (平成29年7月28日発表) | 62,000 | 4,000 | 3,000 | 1,200 | 11円32銭 |
| 実績値(B) | 68,046 | 4,570 | 4,088 | 1,867 | 17円61銭 |
| 増減額(B-A) | 6,046 | 570 | 1,088 | 667 | 6円29銭 |
| 増減率(%) | 9.8% | 14.3% | 36.3% | 55.6% | 55.6% |
| (ご参考)前年同期実績 | 57,939 | 3,757 | 2,233 | 634 | 5円98銭 |

(差異の理由)

当第2四半期連結累計期間の売上高は、日本においてはi-Construction関連製品の販売が増加、米欧においてはICT自動化施工システム及びIT農業の販売が堅調に伸長したことにより、前回公表致しました業績予想値に対し9.8%の増加となり、この販売増加の影響により営業利益は14.3%の増加となりました。さらに、為替の影響が加わったことにより、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は、前回公表致しました業績予想値から大幅な増加となりました。

2. 平成30年3月期通期（累計）連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（単位：百万円）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------------------------|---------|--------|--------|---------------------|----------------|
| 前回発表予想（A） （平成29年7月28日発表） | 133,000 | 12,000 | 10,000 | 5,700 | 53円77銭 |
| 今回修正予想（B） | 138,000 | 12,000 | 10,000 | 5,700 | 53円77銭 |
| 増減額（B－A） | 5,000 | － | － | － | － |
| 増減率（％） | 3.8 | － | － | － | － |
| （ご参考）前年度実績 | 128,387 | 9,551 | 7,622 | 4,395 | 41円46銭 |

（修正の理由）

上記1.に記載致しました通り第2四半期累計期間の売上高が堅調に推移したため、通期についても売上高予想の見直しを行いました。その一方で、新製品や先端技術の開発投資を同時並行的に行っていくことから、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益及び1株当たり当期純利益につきましては、平成29年7月28日公表の予想値からの変更はございません。

今後の業績推移、市況動向を注視し、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

※ 上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上